

第1表

## 居宅サービス計画書（1）

作成年月日 R〇年 〇月 〇日

初回 ・ 紹介 ・ 継続

認定済 ・ 申請中

利用者名 A 様 生年月日 73歳 住所

居宅サービス計画作成者氏名 介護支援専門員

居宅介護支援事業者・事業所名及び所在地 〇〇市〇区〇〇 △△居宅介護支援事業所

居宅サービス計画作成(変更)日 年 月 日 初回居宅サービス計画作成日 年 月 日

認定日 年 月 日 認定の有効期間 年 月 日 ~ 年 月 日

要介護状態区分	要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護3 ・ 要介護4 ・ 要介護5
利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果	<p>(ご本人) 夫とふたり暮らしなので、これからも協力しながら生活をしていきたい。手の震えが治まりもう少し楽に家事が出来るようになりたい。もう少し歩けるようになって、夫とドライブや温泉に行けるようになればいいなと思います。</p> <p>(夫) お互い、70代半ばとなり出来ない事は補い合って協力しながら生活をしたいと思います。自分のことは出来るだけ自分でやっていきたいと思います。</p>
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	特になし
総合的な援助の方針	<p>ご本人とご主人様が今まで同様に、共に助け合いながら生活ができ、時には一緒にドライブや温泉へ出かけられる日々となるように関係者と連携をしながら支援をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門医の受診、状態に応じて適切な服薬コントロールを続けることで病状が安定するよう支援いたします。</li> <li>・ 歩行訓練や筋力強化など機能訓練を継続することで少しでも安定して屋内・屋外を歩けるようになるように支援いたします。</li> <li>・ その時々の方の身体の状態に応じて生活動作の指導や訓練を受けることが「少しでも楽に調理や家事が出来るようになりたい」というご本人の思いを実現できるようにいたします。</li> <li>・ 住環境や福祉用具の見直しも行いながら暮らしやすい環境を一緒に考えていきたいと思っております。</li> </ul>
生活援助中心型の算定理由	1. 一人暮らし 2. 家族等が障害、疾病等 3. その他 ( )